

かみたま かみたま  
神玉・二見地区 高潮避難地図

高潮避難地図とは

この地図には、台風で発生する高潮により、海水が海岸の防波堤や川の堤防を越えて侵入してきた時に浸水が予測される区域(浸水想定区域)や深さ、高潮災害が発生した時に避難する避難場所が地図上に示されています。  
災害から身を守るためには、災害に対する知識や日常の備えが大切です。高潮避難地図を活用して高潮災害に備えましょう。

高潮避難地図の使い方

1. 住んでいる場所の近隣にある避難所や避難場所を確認しましょう。
2. 地図の上に自分の住んでいる場所から避難する場所までの道順を記入しておきましょう。
3. 避難する途中にある危険な場所を地図上に記入しておきましょう。

注意点

- 浸水想定区域は、どのあたりまで浸水する可能性があるかの予測です。高潮が発生すると必ずこうなるというものではありません。また、調査時(平成27年5月)の護岸や堤防の高さに基づいて作成しております。
- 海岸堤防などが壊れることを考慮していませんので、実際の高潮及び堤防などの状況によっては、本マップで示している浸水想定区域以外でも浸水する場合があります。また、実際の浸水深は想定最大浸水深よりも深くなる場合があります。
- 台風に伴う雨により小河川、水路のはん蓋、内水はん蓋などが発生する場合があります。
- 浸水想定区域は、実際の地形を考慮して作成していますが、小さな地形の変化による影響が十分に表されていない場合があります。

想定外力：台風4516号(枕崎台風)が下関市において最も潮位偏差が大きくなる危険なコースを通過した場合を想定。  
計算条件：想定高潮水位 T.P.+3.50m

凡例

- 指定緊急避難場所 指定避難所
- 浸水区域内 要配慮者利用施設・病院等
- 警察
- JR線

■ 海抜

10m以上(高潮避難適地)  
浸水想定区域外の安全度の高い区域

■ 急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)

土砂災害特別警戒区域  
土砂災害警戒区域

■ 土石流

土砂災害特別警戒区域  
土砂災害警戒区域

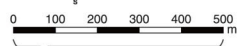
■ 地すべり

土砂災害警戒区域

高潮の浸水想定区域(浸水深)



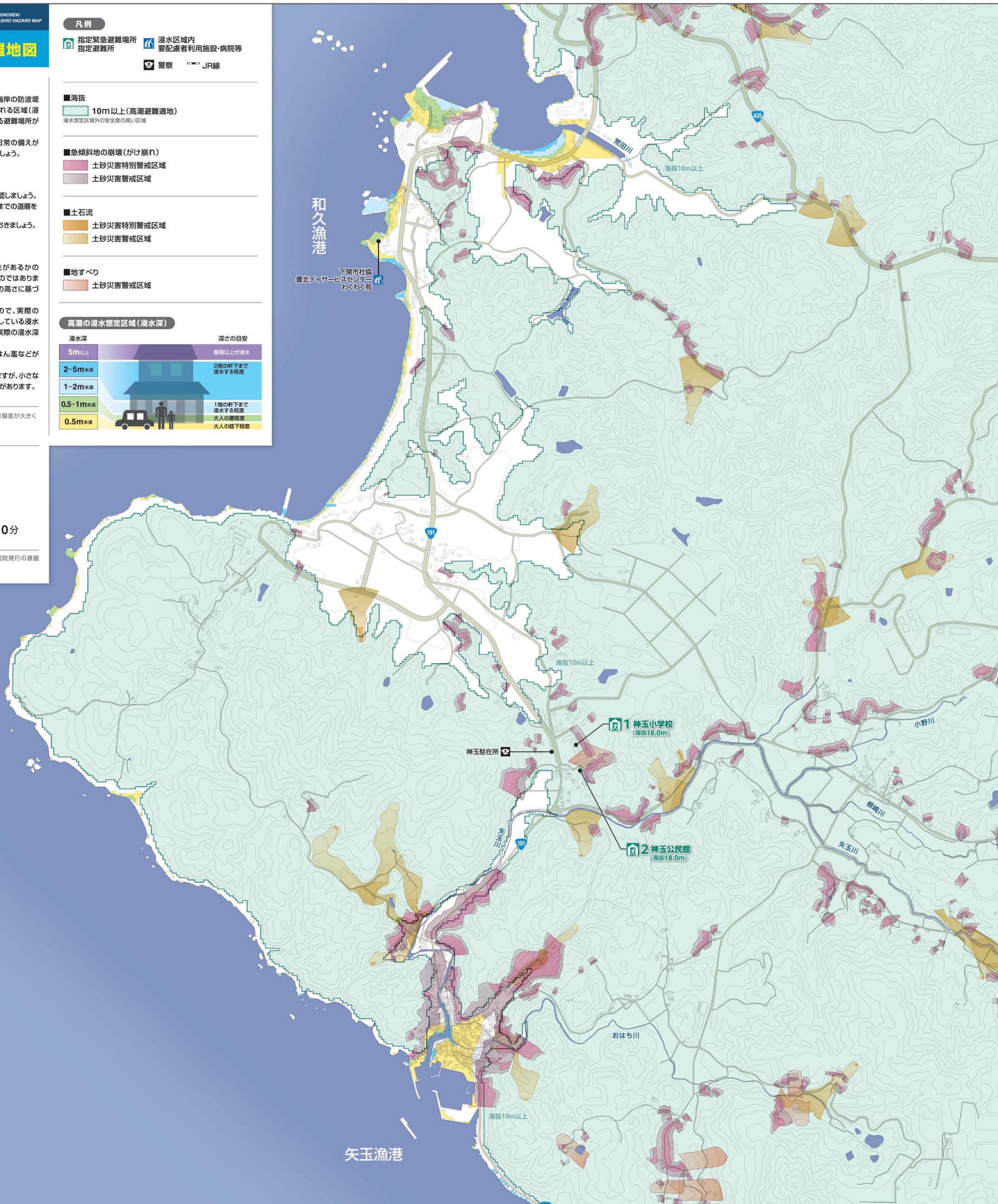
1:9,000



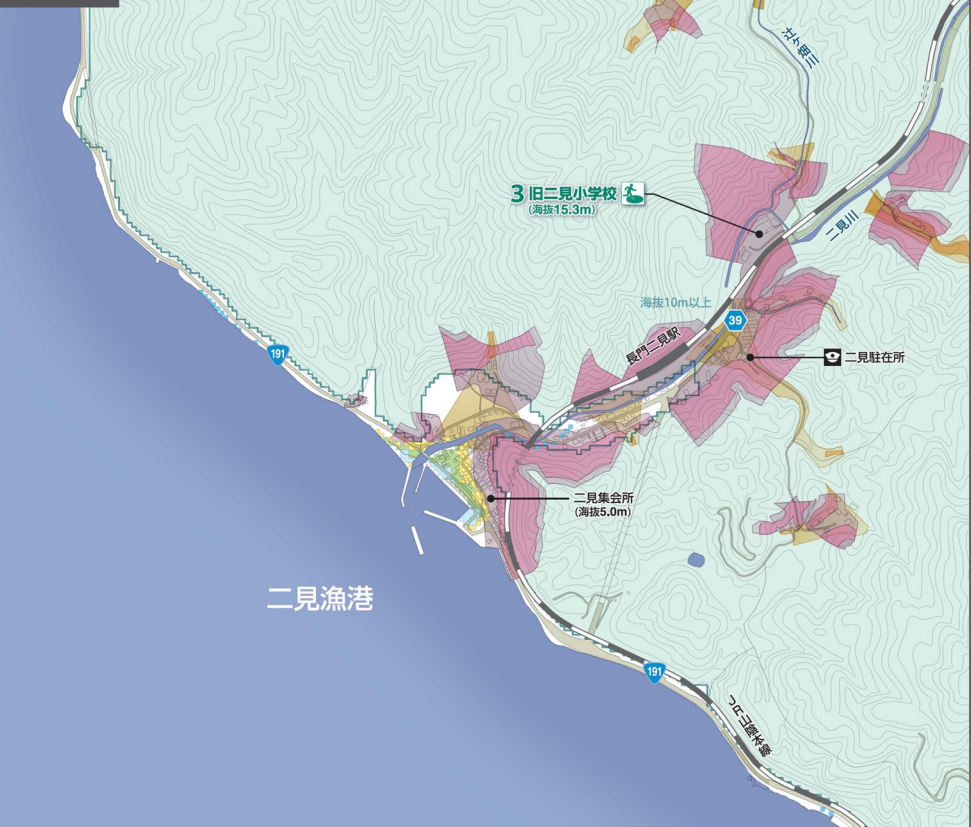
500mを歩くのにかかる時間(平地)※目安

歩行 約6分 自転車 約8分 車 約10分

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。(承認番号 平27情使、第302号)



二見地区



ここから南側は左図(二見地区)を参照

避難所一覧 神玉・二見地区の施設のみ掲載しています。

指定緊急避難場所・指定避難所

指定緊急避難場所：切迫した災害から逃げるための避難場所で、安全性等の一定の基準を満たす場所。  
指定避難所：気象状況などを勘案し、市が開設する避難所。

地区	No	名称	所在地
豊北	1	神玉小学校	豊北町大字神田上字野中2704-1
	2	神玉公民館	豊北町大字神田上字野中2709

指定緊急避難場所

切迫した災害から逃げるための避難場所で、安全性等の一定の基準を満たす場所。

地区	No	名称	所在地
豊北	3	旧二見小学校	豊北町大字北宇賀字五本松3087-3

